

危機管理連絡会議

日時：平成30年12月29日（土）21:00～

場所：県庁4階405会議室

協議事項

- 県内における麻しん(はしか)患者の発生について

資 料 提 供			
提供日時	担当課名	内線番号	担当者
12月29日(土)	健康増進課感染症・疾病対策室	2227	柴原・岩田

麻疹（はしか）患者の発生について

平成30年12月29日(土)に県内の医療機関から徳島保健所に、麻疹・風しんの疑い患者が発生した旨の報告があり、保健製薬環境センターの検体検査の結果、本日、麻疹と確定しました。

受診した医療機関及び徳島保健所では、当該患者の診察に関わった職員や接触等の可能性のある他の患者、当該患者の勤務先や同居家族等に対し、継続的な健康状態の把握を行い、症状を呈した者が発生した場合の保健所への連絡等、必要な感染防止対策に努めております。

麻疹ウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染で、その感染力は非常に強いことから、広く県民の皆様に対し感染防止のための注意喚起を行う目的で公表するものです。

なお、麻疹に関する詳細な情報については、徳島県のホームページに掲載しております。(http://www.pref.tokushima.jp/)

1 発生の概要

- ・徳島市内在住の30歳代の男性
- ・12月上旬に東京都に滞在
- ・12月中旬に大阪市に滞在
- ・12月25日 発熱あり
- ・12月29日 39.0℃の高熱あり。全身に発疹が出現し、医療機関受診。
麻疹・風しんの疑いがあると診断され、徳島保健所に連絡があった。
保健製薬環境センターにおける検査結果の結果、同日、「麻疹」の感染が確定した。
- ・現在、患者は入院治療中。

※患者及び家族等の個人情報については、プライバシー保護の観点から特定されることがないように、格段の御配慮をお願いします。

麻疹（はしか）に注意しましょう！

麻疹とはどんな病気ですか？

麻疹は、麻疹ウイルスが原因で発症する感染症です。感染力が極めて強く、空気感染、せきやくしゃみなどによる飛沫感染、患者の接触感染など様々な感染経路によって感染します。

麻疹ウイルスに感染した後は、潜伏期10～12日を経て発症します。主な症状は次のとおりです。

- (1) カタル期
38度前後の発熱、咳、鼻水、くしゃみ、目やに、結膜充血などがみられ、頬の粘膜に白い水疱（コプリック斑）が出現します。乳幼児では、消化器症状として下痢、腹痛を伴うことがあります。
- (2) 発疹期
カタル期での発熱が一度下がった後、再び発熱（39～40度）し、特有の発疹が耳の後ろ、首、顔、体幹、上肢、下肢の順に広がります。
- (3) 回復期
発疹出現後、3～4日間続いた発熱も回復期に入ると解熱し、発疹も退色してきます。

麻疹が疑われる場合の対応は？

麻疹が疑われる症状が出現した場合は、他人に感染させないように、医療機関を受診する前に必ず「電話連絡」を行い、受診の時間等を確認の上、医療機関の指示に従ってください。

なお、受診の際は、周囲の方へ感染を拡げないように、公共交通機関等の利用を避けてください。

<年末年始及び夜間休日の救急医療体制>

徳島県ホームページ「医療とくしま」で御確認ください。

URL：https://anshin.pref.tokushima.jp/pref_med/holiday/

<麻疹に関する相談窓口を設置します>

<電話相談>

徳島県保健福祉部 健康増進課 感染症・疾病対策室

電話番号 088-621-2228

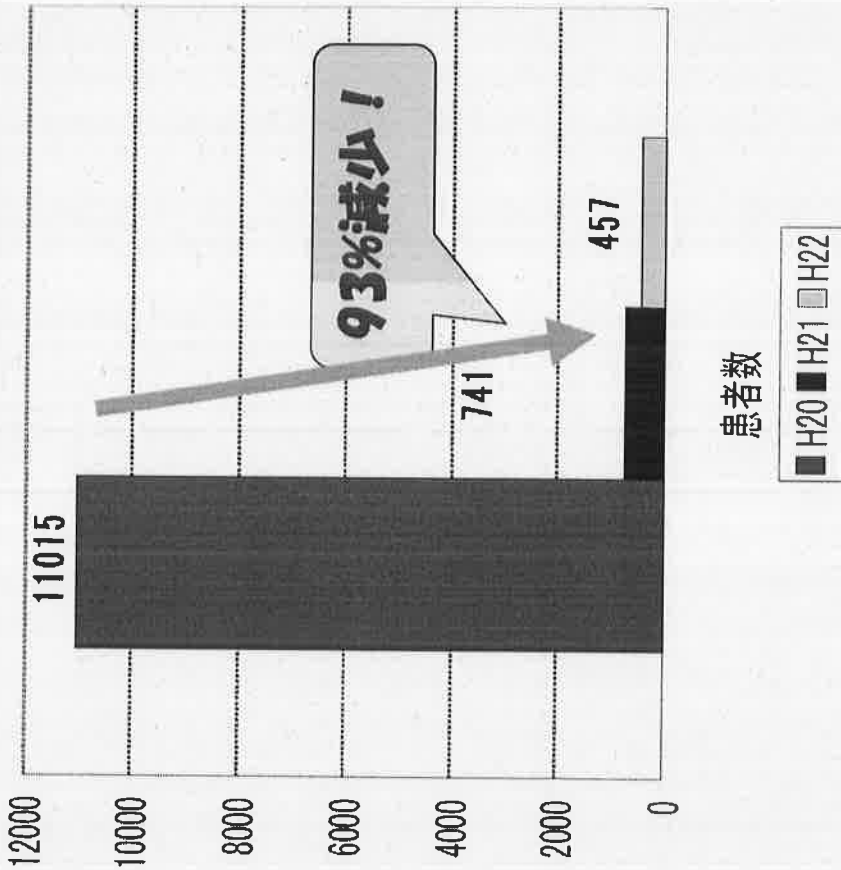
- ・平成30年12月30日（日）～平成31年1月3日（木）
午前9時から午後5時まで
- ・平成31年1月4日（金）以降
平日 午前8時30分から午後6時15分まで
休日 午前9時から午後5時まで



徳島県保健福祉部健康増進課 感染症・疾病対策室

麻しん患者数の推移

麻しん患者数が激減！



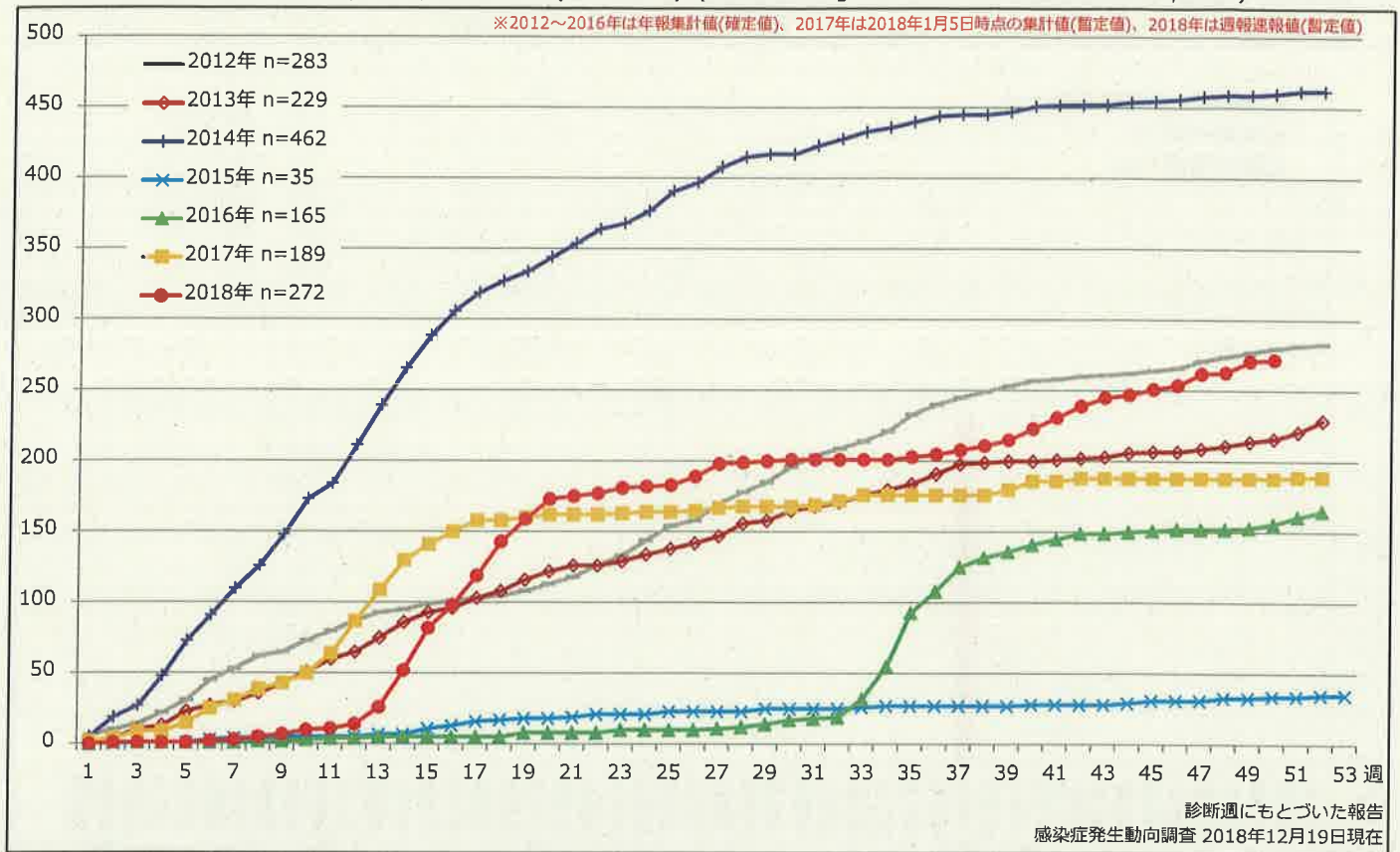
H27.3.27世界保健機関西太平洋地域事務局より日本が麻しんの排除状態にあると認定

年	全国報告数 (定点)	全国報告数 (全数)	徳島県報告数 (全数)
H15	8,285 (推計61,000)		
H16	1,547 (推計11,000)		
H17	537 (推計11,000)		
H18	516 (推計11,000)		
H19	3,133 (推計11,000)		
H20		11,015	3
H21		741	2
H22		457	0
H23		434	1
H24		293	0
H25		253	0
H26		462	0
H27		35	1
H28		164	0
H29		189	0
H30		272	1

※H30は、全国は12月16日現在、徳島県はH30.12.29現在

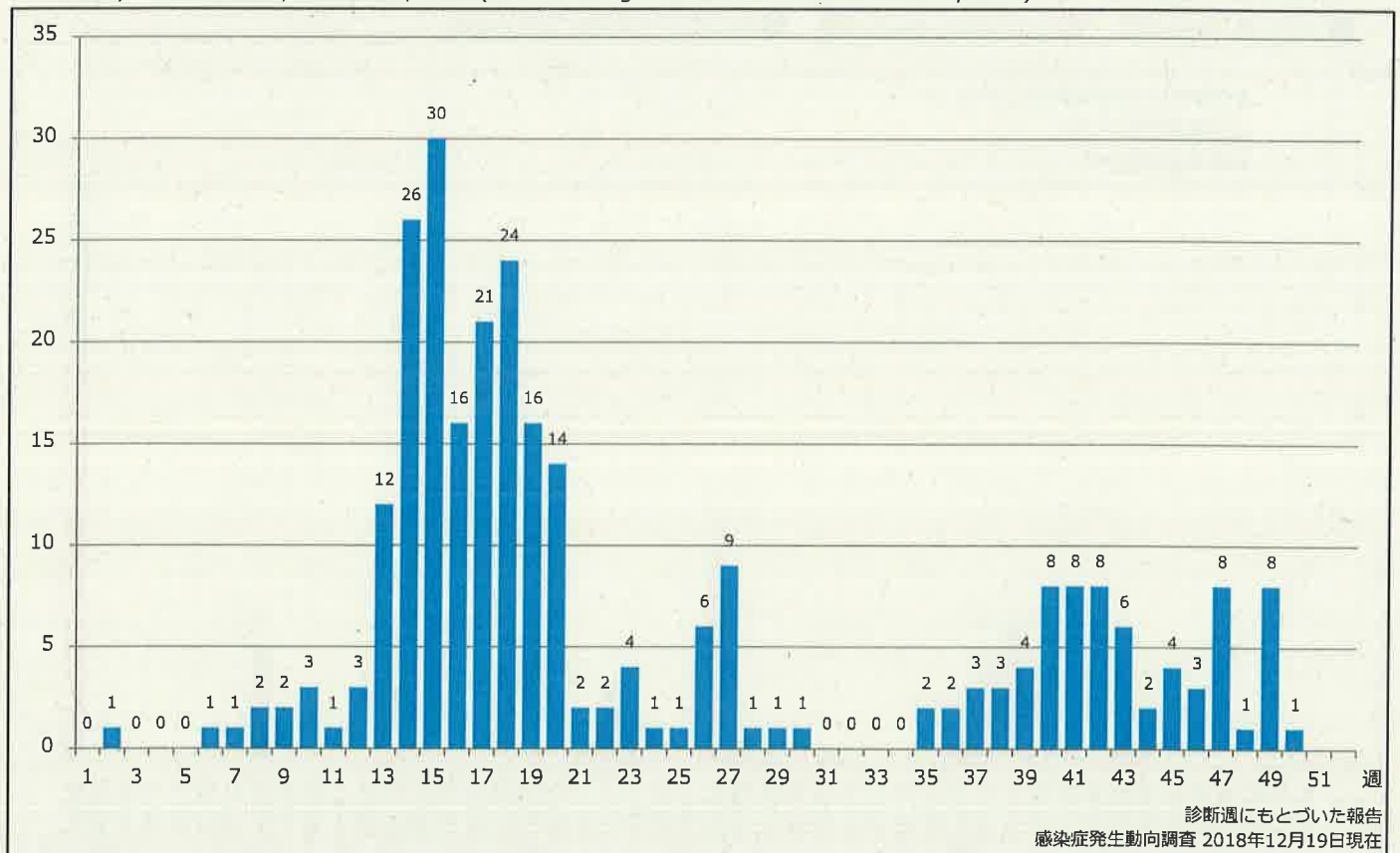
1. 麻疹累積報告数の推移 2012～2018年 (第1～50週)

Cumulative measles cases by week, 2012-2018 (week 1-50) (based on diagnosed week as of December 19, 2018)



2. 週別麻疹報告数 2018年 第1～50週 (n=272)

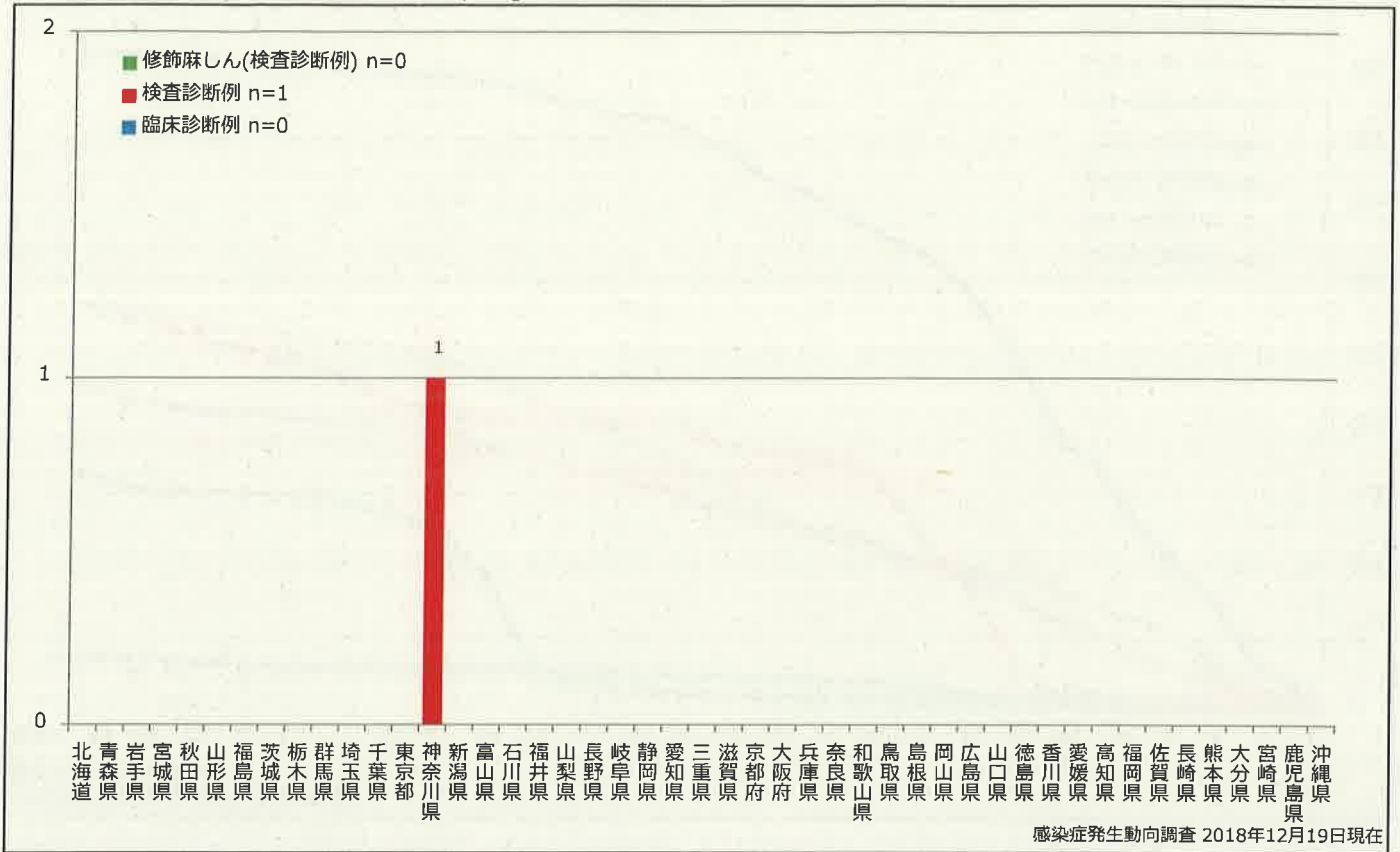
Weekly measles cases, week 1-50, 2018 (based on diagnosed week as of December 19, 2018)



3. 都道府県別病型別麻疹報告数 2018年 第50週 (n=1)

Reported measles cases by prefecture and methods of diagnosis in week 50, 2018 (as of December 19, 2018)

■ Clinically diagnosed ■ Laboratory diagnosed ■ Modified measles, Laboratory



4. 都道府県別病型別麻疹累積報告数 2018年 第1~50週 (n=272)

Cumulative measles cases by prefecture and methods of diagnosis, week 1-50, 2018 (as of December 19, 2018)

■ Clinically diagnosed ■ Laboratory diagnosed ■ Modified measles, Laboratory

